

# 仙台塩釜港石巻港区への耐震強化岸壁等の早期整備に関する要望

## 要望の要旨

大規模災害時の物資輸送機能など、緊急時に港湾が担う役割は重要であり、防災拠点としての機能確保（耐震化）のため、仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区への新たな岸壁（耐震強化岸壁）の整備及び同背後地の荷捌き施設等の整備促進について要望します。

## 要望の理由

東日本大震災を教訓とし、全ての方々が安心して港を利用するための環境整備のほか、有事の際には防災拠点としての機能を併せ持つ「災害に強いみなとづくり」の実現が強く求められております。

大規模な地震が発生した際、港湾は、支援部隊の受入、緊急救援物資の輸送拠点等として重要な役割を担うこととなりますが、現在、仙台塩釜港石巻港区は耐震強化岸壁が未整備であるため、防災拠点として早期の機能強化が求められています。

また、新型コロナウイルス感染症収束後の本県北部の更なる観光振興の拡大を図るため、大型クルーズ船の更なる寄港数の増加に向けた受入環境の整備も重要です。

よって、防災拠点としての機能確保（耐震化）及び今後の取扱貨物やクルーズ船の需要の高まりに伴う岸壁利用の混在解消に向けて、仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区への新たな岸壁（耐震強化岸壁）の整備及び同背後地の荷捌き施設等の整備促進について強く要望します。